

第29回 ヒューマンインターフェイス研究会 人工神経回路網 (A.N.N.) の活用

多層の人工神経回路網 (A.N.N. : Artificial Neural Network) を利用したディープラーニングは、人工知能 (AI) の技術要素の一つであり、ものづくり分野にも広く利用されています。

今回の研究会では、ディープラーニングを検査に導入した事例に関する講演と、実際に人工神経回路網を体験していただく演習をおこないます。

- 1.日時 : 令和元年12月4日(水曜日) 13:30～
- 2.会場 : 中部大学 名古屋キャンパス
(名古屋市中区千代田5-14-22 代表052-241-3300)
講演会・演習 : 6階 大ホール
情報交換会 : 6階 610室
- 3.定員 : 60名 (講演会・演習:無料 / 情報交換会:2,500円/1名)
- 4.内容 : ①13:30～13:35 会長挨拶
中部大学 工学部ロボット理工学科 教授 梅崎 太造
②講演13:40～14:40
「微小電子部品の外観検査ーディープラーニング
導入に向けた取り組みと課題ー」
株式会社東京ウエルズ 沼津第二事業所 沼津技術5G
チーフエンジニア 加藤 嗣 氏
③演習14:50～17:00 (途中休憩10分)
「3層型A.N.N.によるパターン認識の演習」
中部大学 工学部ロボット理工学科
教授 梅崎 太造

※この演習では、各自のPCを使ってA.N.N.を体験していただきます。PCには、フリーのコンパイラとスクリーンエディタをインストールしていただきます。
プログラムをインストール可能なPC (Windows7以上)
とマウスをご持参ください。

数字認識、図形認識、図形の重心検出、
顔の識別の4モデルのソースプログラムと
データを配布して演習をおこないます。



【申込方法】

- ・参加費：講演会(無料) / 情報交換会(2,500円/1名)
- ・〆切：令和元年11月29日(金)
- ・お問い合わせ先：公益財団法人名古屋産業振興公社
工業技術振興部 工業技術企画課 安田
〒456-0058
名古屋市熱田区六番三丁目4番41号 名古屋市工業研究所内
電話: (052) 654-1683 FAX: (052) 661-0158
メール: human-interface@nipc.or.jp

第29回 ヒューマンインターフェイス研究会 【参加申込書】

FAX番号: (052) 661-0158 メール: human-interface@nipc.or.jp

住所	
会社名	
部署・役職	
参加者氏名	
TEL	
FAX	
E-mail	
情報交換会	※どちらかに○を付けて下さい。 出席 欠席

※参加証はお送りしませんので、当日会場受付へ直接おこしください。

※ご記入いただきました個人情報につきましては、ヒューマンインターフェイス研究会の運営以外には、使用いたしません。